

## 補助金調書

補助金名	産休明けサポート事業助成金			担当課 (連絡先)	こども未来局子育て支援部保育課 (TEL 092-711-4245)	
交付先	<input type="checkbox"/> 個人	ベビーシッター派遣業者		区分	その他の補助金	
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 非公募	(公募の場合) 公募時期				
(公募の場合) 応募要件						
(非公募の場合) 非公募の理由	「当該補助事業を行っている又は補助目的を達成し得る団体が限定されるもの」に該当するため。					
補助開始年度	平成15	年度	経過年数	13	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	産休明けに乳児が保育に欠ける場合、ベビーシッターを短期間派遣することで、保護者の子育てと就労の両立を支援し、児童の福祉の向上に資する。					
補助金の終期	平成28	年度	延長回数	0	回	
終期を延長する理由						
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> その他	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 派遣費用1時間あたり1,200円に対し、 派遣時間×900円+派遣日数×500円を補助する。				
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】					
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度		
	件 358 千円	6 件 (648) 千円	4 件 229 千円	6 件 549 千円		
前年度補助事業 の主な実施概要	6人の保護者へベビーシッターを派遣した事業者に対し、補助を行った。					
補助金交付 による効果	乳児が3か月に達するまでの短期間、保育が必要な家庭にベビーシッターを派遣することは、身体的に未だ脆弱で抵抗力の弱い乳児の身体的負担軽減の点から有効である。					

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。